

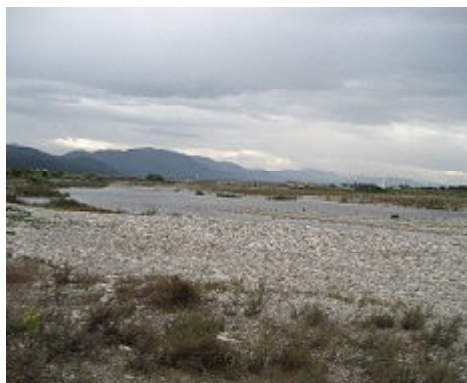
庄川の特徴

庄川は、岐阜県高山市（旧荘川村）に源流をもつ全長115kmの河川です。経路の大半は、山間部を流れます。そのため、平野部への出口である旧庄川町地内においても、礫はすでにまるくなっています。かどばった石が多い、いわゆる「上流部」の観察をするには、バスを使っても、移動にかなり時間がかかります。一方、中流部から下流部にかけては、川原へ降りて観察しやすい場所が少なくありません。また、河口付近にも砂浜があり、砂鉄が多くとれる場所もあります。

上流（合掌大橋）



中流（となみ野大橋付近）



中流（北陸新幹線高架下）



河口

